



あぐりサポートニュース ～12市町村 復興再生への取組～

(公財)福島県農業振興公社

原子力被災12市町村における営農再開に向けた取組 (原子力被災12市町村農地中間管理事業連絡調整会議)

当公社主催にて、令和5年1月25日に『令和4年度 第2回 原子力被災12市町村農地中間管理事業連絡調整会議』を富岡町文化交流センター 学びの森（富岡町）で開催しました。本会議は、原子力被災地域における営農再開に向けた関係機関での情報共有を目的に、昨年度より開催しております。（令和4年度は第1回は令和4年8月2日開催）

今回は、改正農業経営基盤強化促進法等の令和5年4月からの施行に向け、原子力被災12市町村における「地域計画」の進め方や「農地中間管理事業」の推進をテーマとし、東北農政局、福島県及び公社より情報提供を行いました。

また、更なる農地バンク事業の推進に向け、令和3年4月から原子力被災12市町村に駐在している“市町村コーディネーター”より、各地域で取り組んでいる農地バンクの事例紹介（南相馬市・川内村・飯舘村）を行いました。

その他、相双農林事務所より基盤整備と合わせた高収益作物導入に係る取組紹介や、公益社団法人福島相双復興推進機構より担い手が不足する地域への企業参入に向けた取組の紹介がありました。

今後については、引き続き関係機関・団体と連携した推進体制を構築し、「地域計画」と合わせた営農再開に向けた話し合いを進め、それぞれの持っている得意分野を持ち寄りながら、営農再開へ繋げていけるよう取り組んでいきます。

会場の状況



(公財)福島県農業振興公社 市町村コーディネーターによる事例紹介



関係機関からの情報提供



東北農政局



福島県農業担い手課



福島県相双農林事務所



(公社)福島相双復興推進機構